

試合番号 : 161		試合会場 : 北海きたえーる (北海道立総合体育センター)				観客数 : 2,025				
開始時間 : 19:00		終了時間 : 21:26		試合時間 : 02:26		主審 : 明井 寿枝		副審 : 新田 浩幸		
ヴォレアス北海道		通算 2勝 11敗 ポイント : 5		25 第1セット 19		VC長野トライデンツ		通算 0勝 13敗 ポイント : 3		
監督コメント	今日は北海きたえーるという素晴らしいアリーナに多くのファンの皆様にお越しいただき、とてもドラマチックな試合を観ていただきました。苦しさ沈みが多く、負けたセットのほとんどはアタックのパフォーマンスの弱さが関係していました。VC長野さんの懸命なプレーに対して、我々も応戦しました。今日はファンの皆様が私たちが大声で応援してくださり、それが私たちの勝利につながりました。改善点が沢山あるので、明日に向けて最善を尽くして準備をしていきます。			3	21 第2セット 25		2	ヴォレアス北海道さんのホームゲームの中、選手は最後まで良く戦い抜いてくれました。相手のサーブに崩され、リズムをつかむことができず、逆にヴォレアスさんはレセプションから攻撃がしっかりと組み立てられ、守りで対応することが厳しかった。今日の反省点を明日どのように対応できるかが勝負のカギだと思います。今日はたくさんのご声援ありがとうございました。明日もよろしくお願います。		
	第1セットは序盤から両チーム一進一退の攻防を繰り返す。ヴォレアス北海道は張のスパイクがアウトかと思われたが、チャレンジが成功し流れがヴォレアスに傾く。ヴォレアスは田城、張のスパイクと山岸のブロックでVC長野トライデンツを突き放し、セットを先取した。				25 第3セット 19			第2セット、VC長野は修、トレントのスパイクで中盤にかけてリードする。食らいつくヴォレアスは戸田がフェイクセットを魅せ、連続得点とするが、点差を詰められずこのセットはVC長野が取り、セットカウント1 - 1とする。		
	第2セット、ヴォレアス戸田のスパイクレシーブからルークのスパイクが決まり、序盤から点差を広げリードする。中盤、VC長野は波佐間のブロック、中野、藤原のスパイクで追い上げるもヴォレアスがリードを守り切り、セットカウント2 - 1とする。				22 第4セット 25			第3セット、勢いの止まらないヴォレアスは序盤から張、田城のブロックポイントでリードする。終盤、VC長野は修のブロックとスパイクで同点に追いつくと中野のスパイクで23 - 22と逆転、そのままセットを取り返した。		
	第4セット、勢いの止まらないヴォレアスは序盤から張、田城のブロックポイントでリードする。終盤、VC長野は修のブロックとスパイクで同点に追いつくと中野のスパイクで23 - 22と逆転、そのままセットを取り返した。				16 第5セット 14			第5セット、VC長野が勢いそのまま勝利をつかむかと思われたが、ヴォレアス張がブロックとバックアタックで連続得点と躍動する。どちらがとるか分からない展開はデュースまでもつれ込み最後はヴォレアス田城がダイレクトで決め、ヴォレアスがフルセットの激闘を制した。		
	第5セット、ヴォレアスが勢いそのまま勝利をつかむかと思われたが、ヴォレアス張がブロックとバックアタックで連続得点と躍動する。どちらがとるか分からない展開はデュースまでもつれ込み最後はヴォレアス田城がダイレクトで決め、ヴォレアスがフルセットの激闘を制した。									
試合番号 : 162		試合会場 : 日本製鉄堺体育館				観客数 : 1,479				
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:27		試合時間 : 02:27		主審 : 沢田 元		副審 : 国頭 亮太		
日本製鉄堺プレイヤーズ		通算 7勝 6敗 ポイント : 20		27 第1セット 25		東京グレートベアーズ		通算 5勝 8敗 ポイント : 18		
監督コメント	非常に難しい試合内容でしたが、今、できることを選手それぞれが全力でやり切り、チーム一丸となって戦うことができました。苦しいながらも勝ち切れた今日の勝利をチームとして糧にして、明日も修正点を明確にし、しっかりと準備して臨みたいと思います。明日も熱い応援、宜しくお願いします。			3	25 第2セット 20		2	本日は、この日本製鉄堺プレイヤーズの本拠地である大阪で試合をできたこと嬉しく思います。日鉄堺BZは攻撃の強いチームですが、それに対してブロックとディフェンスをもっと良くしていきたいと思ったゲーム内容でした。悔しい結果になりましたが、自分たちのバレーボールができれば、必ず結果がついてくると思っています。本日は、大きなご声援ありがとうございました。		
	現在5位の日本製鉄堺プレイヤーズが6位の東京グレートベアーズをホームに迎えるの一戦。第1セット、序盤から両チーム一歩も譲らずデュースまでもつれ込む攻防を繰り返す。途中、抜け出したのは日鉄堺BZ。パノン、竹元の執念のブロックで東京GBアラウジョの攻撃にプレッシャーを与え、最後はパノンのブロックが決まり先取した。				17 第3セット 25			第2セット、日鉄堺BZは高野と森の精度の高いサーブレシーブから攻撃を組み立て、パノン、樋口、高野の攻撃で終始リードする。一方、東京GBは柳田、アラウジョのスパイクで追い上げを見せるが及ばず、日鉄堺BZが連取した。		
	第2セット、日鉄堺BZは高野と森の精度の高いサーブレシーブから攻撃を組み立て、パノン、樋口、高野の攻撃で終始リードする。一方、東京GBは柳田、アラウジョのスパイクで追い上げを見せるが及ばず、日鉄堺BZが連取した。				23 第4セット 25			第3セット、後の無くなった東京GBは、戸嵩をスタートから起用すると流れが一変する。さらに戸嵩、リベロ古賀の安定したレシーブからセッター深津のトスワークが冴え、要所で柳田、アラウジョ、戸嵩のスパイクが決まりこのセットを取り返した。		
	第3セット、後の無くなった東京GBは、戸嵩をスタートから起用すると流れが一変する。さらに戸嵩、リベロ古賀の安定したレシーブからセッター深津のトスワークが冴え、要所で柳田、アラウジョ、戸嵩のスパイクが決まりこのセットを取り返した。				15 第5セット 13			第4セット、序盤から一進一退の攻防が続く。終盤に抜け出したのは東京GB。武藤のノータッチサービスエースで完全に勢いを引き寄せると、最後は戸嵩がアタックを決めフルセットへもつれ込んだ。		
	第4セット、序盤から一進一退の攻防が続く。終盤に抜け出したのは東京GB。武藤のノータッチサービスエースで完全に勢いを引き寄せると、最後は戸嵩がアタックを決めフルセットへもつれ込んだ。第5セット、日鉄堺BZはセッター山口の相手ブロックを翻弄するトスワークから、パノンが要所でアタックを決め得点を重ねる。最後は竹元のブロックが決まり、満員のサポーターの前で日鉄堺BZが勝利した。									
試合番号 : 163		試合会場 : 維新大晃アリーナ (山口県スポーツ文化センター)				観客数 : 1,410				
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:18		試合時間 : 02:18		主審 : 千代延 靖夫		副審 : 弘中 秀治		
JTサンダース広島		通算 11勝 2敗 ポイント : 31		20 第1セット 25		ウルフドッグス名古屋		通算 9勝 4敗 ポイント : 27		
監督コメント	昨シーズン1度も勝ち切ることができなかった相手に対して勝利できたことはとても嬉しく思います。お互いに非常に高いレベルのパフォーマンスを発揮していたが、最終的に勝ち切ることができた。特に、サーブの質が試合の流れを変えることができた要因の1つだと思う。明日も試合があるのでリカバリーをしっかり行い、改善できるところは修正して臨みたい。ファンの皆様ご声援ありがとうございました。			3	25 第2セット 20		1	本日の試合は選手たちがエネルギーをもって戦ったこと、そしてこの試合に向けて努力と準備をしてくれたスタッフたちがいることをたいへんうれしく思いますし、感謝の気持ちでいっぱいです。しかしながら、相手チームに対して、我々が素早く適応することができなかったことが課題として残りました。明日の試合に向けてどのように修正を図るべきか、これからの時間を使って、解決策を探って、またチーム全員で挑みたいと思います。我々ウルフドッグス名古屋のファンの皆様、そしてここまでお越しいただいたファンの皆様がたくさん熱い応援に対して、心から感謝しております。また、お会いしましょう。Enjoythecompetition!		
	第1セット序盤、JTサンダース広島・江の攻撃を連続でブロックしたウルフドッグス名古屋がリードを広げる。JT広島も徐々に流れをつかみ追い上げるが、リードを守ったWD名古屋がセットを先取した。				25 第3セット 18			第2セット、JT広島・新井の活躍でリードするも、WD名古屋・永露の的を絞らせないトス回しで食い下がる。終盤にJT広島・江のスパイクが決まり、セットを奪い返した。		
	第2セット、JT広島・新井の活躍でリードするも、WD名古屋・永露の的を絞らせないトス回しで食い下がる。終盤にJT広島・江のスパイクが決まり、セットを奪い返した。				29 第4セット 27			第3セット、競り合う展開からJT広島・江のサーブから連続得点でリードする。更に、JT広島ラッセルのスパイクで得点を重ね、粘るWD名古屋を振り切りセットを連取した。		
	第3セット、競り合う展開からJT広島・江のサーブから連続得点でリードする。更に、JT広島ラッセルのスパイクで得点を重ね、粘るWD名古屋を振り切りセットを連取した。				第5セット			第4セット、後のないWD名古屋は、クレクのサーブからリズムをつくるが、JT広島・江のサービスエースで中盤で追いつく。互いに譲らず一進一退の攻防が続く。最後はデュースからWD名古屋のタッチネットがあり、ライン判定のチャレンジ失敗により、JT広島が熱戦を制した。		
	第4セット、後のないWD名古屋は、クレクのサーブからリズムをつくるが、JT広島・江のサービスエースで中盤で追いつく。互いに譲らず一進一退の攻防が続く。最後はデュースからWD名古屋のタッチネットがあり、ライン判定のチャレンジ失敗により、JT広島が熱戦を制した。									
試合番号 : 164		試合会場 : 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール (徳島県鳴門総合運動公園体育館)				観客数 : 1,154				
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:04		試合時間 : 02:04		主審 : 本間 明		副審 : 澤 達大		
ジェイテクトSTINGS		通算 4勝 7敗 ポイント : 12		23 第1セット 25		東レアローズ		通算 4勝 9敗 ポイント : 11		
監督コメント	第1セットを落としてから、逆転できたことをうれしく思います。明日も大事な試合を控えていますので、たくさんのお声援よろしくお願いします。			3	25 第2セット 17		1	今日の試合では、サイドアウト、ブレイク共に機能させることができなかったのが、敗因となりました。チームとしては、連敗が続いてしまい、苦しい状況ではありますが、下を向かず前にしっかりと進んでいけるようチーム一丸で戦っていきたく思います。本日はたくさんのお声援ありがとうございました。		
	ジェイテクトSTINGSが、徳島県鳴門市に東レアローズを迎えるの一戦。ジェイテクトの3連続得点で始まった第1セット、その後は一進一退の攻防が続いた。セット終盤、東し高橋の連続ブロックポイントで抜け出し、第1セットをもぎとった。				25 第3セット 19			第2セット、ジェイテクト・カルナートの緩急をつけた攻撃で、終始試合をリードした。東しは西本のクイックで猛追したが、25 - 17でジェイテクトが取り返した。		
	ジェイテクトSTINGSが、徳島県鳴門市に東レアローズを迎えるの一戦。ジェイテクトの3連続得点で始まった第1セット、その後は一進一退の攻防が続いた。セット終盤、東し高橋の連続ブロックポイントで抜け出し、第1セットをもぎとった。				25 第4セット 14			第3セットも、ジェイテクトは関田のクイックを中心とした強気なトス回しで相手を翻弄し、最大6点差をつけながら試合を進めた。東しはバダルのスパイクで得点を重ねたが、差は埋められず、25 - 19でジェイテクトが連取した。		
	ジェイテクトSTINGSが、徳島県鳴門市に東レアローズを迎えるの一戦。ジェイテクトの3連続得点で始まった第1セット、その後は一進一退の攻防が続いた。セット終盤、東し高橋の連続ブロックポイントで抜け出し、第1セットをもぎとった。				第5セット			第4セット、ジェイテクトは佐藤のサービスエースやクイック、ブロックで得点を重ね、相手を寄せ付けなかった。東しは小澤、富田のスパイクで粘りを見せたが、セットカウント3 - 1でジェイテクトがホームゲームでの勝利を獲得した。		
	ジェイテクトSTINGSが、徳島県鳴門市に東レアローズを迎えるの一戦。ジェイテクトの3連続得点で始まった第1セット、その後は一進一退の攻防が続いた。セット終盤、東し高橋の連続ブロックポイントで抜け出し、第1セットをもぎとった。									

※本票の著作権は、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。